



第 1697 回例会

平成 24 年 3 月 26 日(月)

12:30~ 海南商工会議所 4F
献血例会

- 開会点鐘
- ロータリーソング 「我等の生業」
- 出席報告
会員総数 60 名 出席者数 40 名
出席率 66.67% 前回修正出席率 72.88%

4. 会長スピーチ

皆さん、こんにちは。今日は、ある人のちょっとしたアイディアとたゆまぬ努力が、町興しに大きく貢献し、ひいては、ある産業も変えつつあるという話を紹介します。

北海道知床半島に位置する羅臼町では、羅臼昆布に次ぐ新たな特産物が生まれ注目を集めています。それは鰹節ならぬ「鮭節」。鮭節は旨みを感じる成分が秀でており、グルタミン酸と呼ばれる旨味成分はなんと鰹節の約 10 倍も含まれ、鮭節のダシを利用すると、お料理がとても美味しくなると好評とのことです。鰹節のようにそのままお豆腐にのせ、白ご飯に混ぜるだけでも旨味が口いっぱいに広がって美味しくなる他、鮭節からダシをとった調味料も口コミなどで広がり、評判も上々のようです。「秋鮭」が有名な羅臼地方には、産卵の為、沢山の鮭が川を一斉に上ります。しかし、採卵用に捕獲された鮭は脂が抜け落ちており、「熊も食べない」と言われるほど不要なものとされてきました。産業廃棄物として捨てられることも多く、その数は毎年十数万匹にのぼるそうです。この現実を前にし、なんとか捨てずにすむ方法はないかと一人立ち上がったのが地元の漁師、朝倉氏でした。食品加工センターの研究員からアドバイスを得て、脂身が少ないほど良い節ができる鰹節にならったのが鮭節の始まりだったそうです。鰹以上に脂の抜け落ちた鮭は、始めこそ成功が期待されていたものの、鰹とは肉質が異なるため、同じよう

会長 田村 健治 君



な製造過程では上手くいかず、製造ラインの安定にはかなりの苦労があったようです。また、個人での挑戦のため資金も簡単に底をつきますが、朝倉氏の考えに賛同した人たちがこの事業の将来性を必死に訴え、北海道から助成金を受けることに成功しました。これまで採卵後の鮭は、捨てて当たり前のものとの認識でしたが、遙か遠い海から子孫を残すためだけに生まれ育った川へ戻ってくる鮭の一生を思えば、その命を最後までいただきたいという想いは当然のことだと思います。この想いを実現させようとする朝倉氏の取り組みに、地元の多くの人々が心を動かされた結果でした。出来上がった鮭節はただ美味しいだけではなく老化防止予防である坑酸化機能のほか、体をアルカリ性に保ち疲労回復を助ける効果もあるそうです。

現在鮭節の生産量は、4 万トン前後で推移しており、生産量の約 70% を鹿児島県が、27% を静岡県が占めており、両県でほぼ 100% の生産量を占めています。私達の食卓で鮭節はメインではありませんが、日本人にとって欠かせない食材のひとつです。鮭節とは風味も異なる鮭節ですが流通が広がることによって、年々水揚げ量が減少している鮭の乱獲が防げるなどのメリットも挙げられます。また、旨味を引き出し、食材を美味しいいただく日本の食文化において、鮭節は革命的存在になるかも知れません。まだ北海道で始まったばかりの鮭節ですが、関西でも通販などを利用して手にすることができるようです。北海の恵を是非一度楽しめてみてはいかがでしょうか。

5. 幹事報告

○例会臨時変更のお知らせ

田辺東 RC

4 月 11 日(水)→4 月 11 日(火) 12:30~
中田食品 (職場見学)

高野山 RC

4 月 13 日(金)→4 月 8 日(日) 地区大会
和歌山中 RC

4 月 13 日(金)→4 月 15 日(日)
京都「錦鶴」 観桜家族会

海南西 RC

4 月 19 日(木)→4 月 22 日(日)
兵庫方面西国めぐり (播州清水寺)

事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：田村 健治 幹事：山畠 弥生 SAA：岩井 克次



四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ②好意と友情を深められるか
- ③みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか

<http://www.kainaneast-rc.jp>

E-mail : info@kainaneast-rc.jp

○休会のお知らせ

有田RC 4月19日(木)
○4月のロータリーレート
1\$=82円

7. 委員会報告

○海南東RC研修委員会

研修会メンバー組み合わせのとおり、4月中に開催してください。
①情報規定委員会と共にあります。
②上記メンバーにてIDM形式にて勉強会を行ってください。
③各組のリーダーさんは講師ではなく、その勉強会の取りまとめ役となってください。
④トップダウンではなく、会員全員の勉強会としてください。
⑤教材には『わかりやすいロータリー』『海南東ロータリークラブ定款・細則』をご利用ください。
⑥勉強会は、4月中に終えてください。万一、所属組に出席できない場合は、他の組に参加してください。
⑦IDM研修の後、報告会を開催する(研修例会)予定です。
⑧食事を伴って開催する場合は、1名当たり3,000円の補助が出ます。

6. 入会式

みなさん、こんにちは。このたび、小椋さんの紹介で、入会させていただきました川田晃司と申します。

生まれも育ちも海南市。現在は大野中在住です。海南2中～海南高校出身です。幼い頃より音楽が好きで、長年「ミキシングエンジニア」という一風変わった仕事をしており、全国を回っておりましたが、現在は「ウェルネスコート海南」という高齢者マンションと、天然温泉、日本料理が併設されたところで「取締役支配人」ということで頑張っております。

皆様、どうぞ宜しくお願い申しあげます。



田会長 川田君 紹介者 小椋君

3月は識字率向上月間です

7. 献血のお願い



日本赤十字社は東日本大震災以降、被災地に血液を送る支援を続けています。特に毎年、冬は輸血用血液が不足します。みなさんの協力をお願いします。



8. 閉会点鐘

次回例会

第1698回例会 平成24年4月1日(日)
12:30～ 海南商工会議所 4F
家族会

ニコニコ・BOX

田村 健治君 昨日、イーストクラブゴルフコンペに参加し、上中さんにお世話になりました。
宮田 貞三君 岸さんから囲板をいただきました。
小椋 孝一君 23日、アットテレ和歌で、息子の誠也が紀美野町のお店紹介のレポーターになりました。

ロータリーは、識字率向上という難題に引き続き取り組んでいます。

学校や教材の不足、不十分な教育予算、女性が教育を受けることへの偏見など、識字問題は、単に読み書きができないことにとどまりません。読み書きのできない大人たちは、急速に複雑化していく世界から取り残され、社会の底辺での生活を余儀なくされます。ロータリアンたちは、この状況の改善を目指して、今日も力を尽しています。この数十年間、世界中のロータリークラブが識字プロジェクトを実施してきたばかりでなく、ロータリーは基本的教育と識字率の向上を重点分野の一つとして位置付けています。これまででもロータリーは、スリランカやハイチの天災で倒壊した学校の再建、ブラジルやトルコで集中言語教授法の手法を採用した識字教育、ドリーウッド財団とのパートナーシップによる早期読書推進を初めとする、識字推進活動を開拓してきました。

